



学校だより

令和2 年1 月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 中井 正人

「継続」こそが

新年明けましておめでとうございます。皆様元気に新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。本年も昨年同様、本校教育活動にご理解とご協力、ご支援賜りますようお願いいたします。

学年の途中ではありますが、やはり新しい年を迎えるということは、心も新たに、「夢」と「希望」に胸を膨らませる節目の時期であると感じます。ご家庭におかれましても、お子さんたちと新しい年の「目標」や「抱負」についてお話されたことと思います。

2学期の終業式と本日の始業式で、「本気」になって取り組むことを見つけ、「継続する」ことの大切さについて話をしました。それは、鈴木勝巳さんという81歳になる縄跳びの世界チャンピオンの話です。鈴木さんは、小学校1年生の時は体が弱く、病気で学校を休みがちだったので、先生から体を鍛えるために縄跳びを勧められたそうです。コツコツと少しずつ練習を重ね、2年生になると二重跳びが跳べるようになり、二重跳びで203回跳び続け、学校の大会で1位になりました。大人になってからは、三重跳び(441回)、四重跳び(98回)、五重跳び(20回)も連続で跳ぶことができ、なんと六重跳びもできるそうです。また、二重跳びは連続10,133回の記録を持っているということです。さらに、連続して9時間46分1秒跳び続けた記録もあります。朝8時に始めてから夕方6時前まで、失敗しないでずっと跳び続けていたこととなります。

「継続は力なり」という言葉があります。「継続する・続ける」ということは「本気」にならないとできないことです。小さなことでもいつも「本気」で努力し続け、成し遂げるまで諦めずに臨むことによって、やがて大きなことを達成することができるのではないのでしょうか。「本気」で取り組めることを見つけ、自分の力を信じて進み続けて欲しいですね。

新たな「目標」「抱負」を決める時は、必ず達成するとともに、達成したことが目に見えてはっきりとわかるものがないですね。自信と成長につながります。「一人」でもするという「本気」。必ず続けるという「本気」。「本気」になって取り組むことによって、それが「本物」の力になるのではないのでしょうか。

保護者、地域の皆様とともに、「本気」になって目標達成に向けて取り組む子どもたちを応援・サポートしていきたいと思っております。

はまだ学級では、ひとりひとりの学びのペースに合わせてカリキュラムを立て、交流学級で友だちと一緒に学習したり、はまだ学級で個別の学習に取り組んだりしています。

今年度は、「友だちとのコミュニケーション能力を育てよう」ということで、相手にわかりやすく伝えるための学習に取り組んでいます。

様々な行事にも真剣に取り組んでいます。11月には、図工展の「HAMADA 2019」でそれぞれ好きなオリンピック種目を紙粘土で作りました。オリンピックに興味を持ち、ポーズを決めて楽しく作ることができました。大庄地区特別支援学級合同学習会では、「歌となわとび」を発表しました。

今後も一人ひとりが輝けるよう、担任一同取り組んでいきたいと思っております。これからもご理解ご協力よろしくお願い致します。

なかよし作品展・・・1月22日(水)～1月27日(月)総合文化センター美術ホール
市内の特別支援学級・支援学校に在籍する児童の作品展です。本校児童も出品します。
ぜひご覧ください。

はまだ学級担任 中島 潤治 大澤 舞

1月の行事予定

月	火	水	木	金
6	7	8 始業式 大掃除	9 身体測定(1年) 給食開始	10 身体測定(2年)
13 成人の日	14 身体測定(3年)	15 身体測定(4年) 委員会活動	16 身体測定(6年) 代表委員会	17 避難訓練(地震・津波) 書き初め展(児童鑑賞日)
20 オープンスクール 人権参観(2校時) 書き初め展(保護者鑑賞日) 3年出前授業(3.4校時) 人権講演会(5.6校時)	21 身体測定(5年) 劇団四季	22 クラブ活動 (3年クラブ見学)	23 身体測定(はまだ)	24
		書道展(～26日)		
		なかよし作品展(～27日)		
27 お話し会(2.3.4校時)	28 校内バスケットボール大会	29 5年社会見学	30 1年出前授業(2.3校時)	31 地区バスケットボール 4年出前授業(5校時)
		児童生徒文化発表会(図工) (～2月2日)		